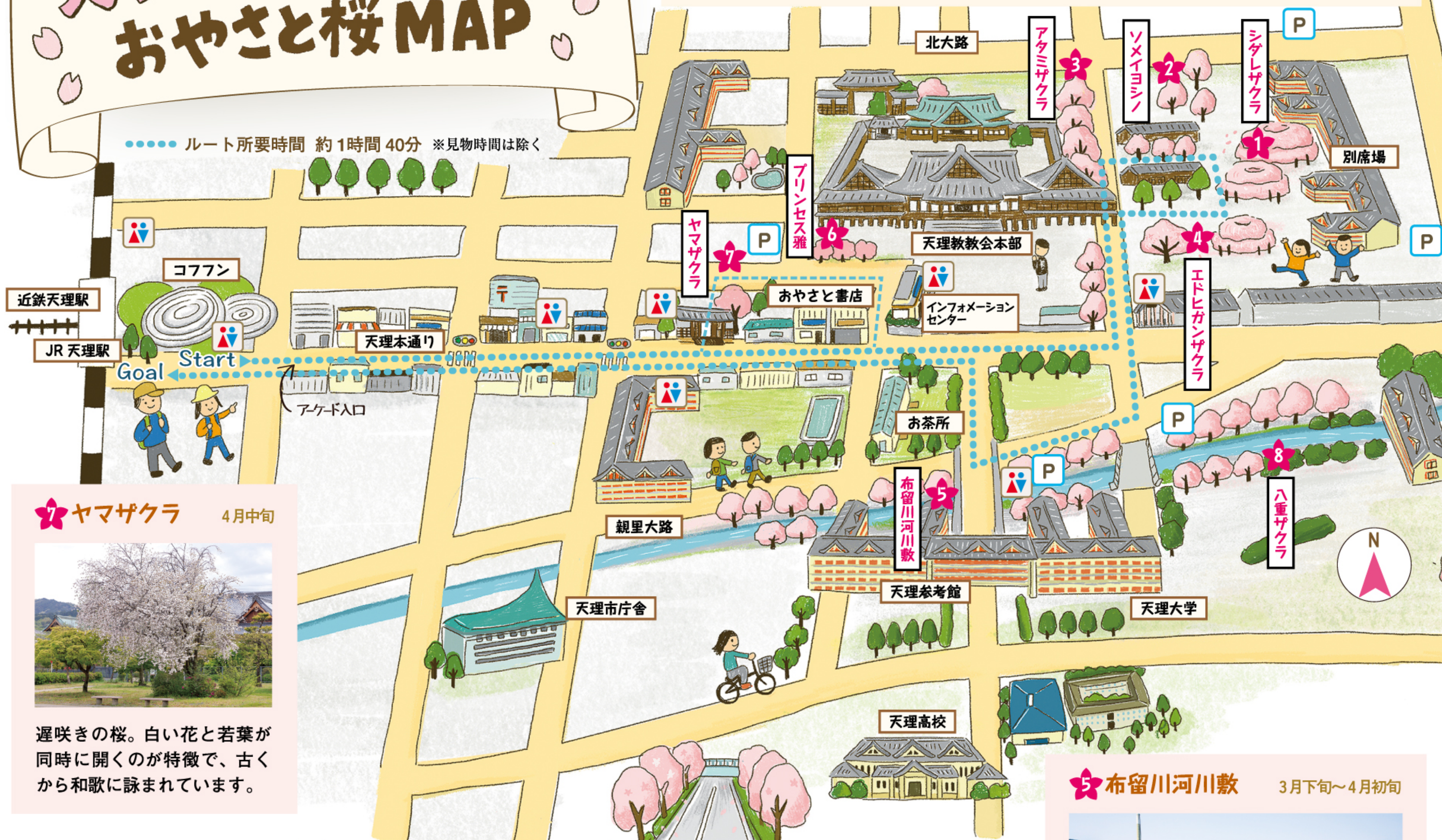


天理さくらウォーク おやさと桜MAP

..... ルート所要時間 約1時間40分 ※見物時間は除く



7 ヤマザクラ 4月中旬



遅咲きの桜。白い花と若葉が同時に開くのが特徴で、古くから和歌に詠まれています。

8 八重ザクラ 4月中旬



遅咲きの桜で開花期間は長め。花弁は多く、ボリュームある花を咲かせます。

4 エドヒガンザクラ 3月中旬



花は一重で薄紅色。名前の通り、春の彼岸ごろに花を咲かせ、長寿の木として知られています。

6 プリンセス雅 3月下旬

天皇陛下（当時は皇太子殿下）と雅子皇后のご成婚を記念した品種。花弁はピンク色で大きく、その重さでうつむき加減に咲くのが特徴です。



5 布留川河川敷 3月下旬～4月初旬



ソメイヨシノ、ベニシダレザクラ、陽光ザクラなど5種類の紅白の桜、数十本が一齐に開花します。陸橋からの展望がお勧めのビューポイントです。

3 アタミザクラ 3月初旬～下旬



日本列島で最も早咲きの桜で、インド原産の寒桜の一種。開花期間は1か月以上と長く、淡いピンク色の一重の花を咲かせます。

天理教教会本部

人間創造の元場所である聖地「ぢば」に、天理教教会本部の神殿が建っています。神殿には、ぢばを中央にして東西南北に礼拝場があります。最も古い北礼拝場は、大正2年竣工。東西南北の礼拝場の総畳数は3157畳です。どなたでも参拝できます。

シダレザクラ 3月下旬



3本あるシダレザクラは天理の「桜の顔」。丸太と竹で組まれた支柱で枝を支えることで、大きく成長しました。大木の一面に花が咲くさまは圧巻です。別席場といわれる神様のお話を伝える施設に隣接していることから、見学する際は、お静かにお願いします。

2 ソメイヨシノ 3月下旬～4月初旬

日本を代表する品種。境内地をはじめ各所に植えられています。



天理のさくら Story

全国各地から寄せられた「真心の競演、

天理は知る人ぞ知る「桜の名所」。13品種、約2万本の木々が、3月初旬から初夏まで長く花を咲かせます。そのほとんどが、全国各地の天理教信者からのお供え（寄贈）によるものです。

なかでも、ひときわ目を引き、多くの人を魅了する別席場前広場の3本のシダレザクラ（MAP面 ）は、東北有数の桜の名所・秋田県角館から献納されました。

昭和29年、同地にある天理教教会の会長が、教会前にあった樹齢200年のシダレザクラをぜひ天理教の本部にお供えしたいと考えました。

その会長は、子供たちと一緒に桜の種を拾い集め、毎年50～60粒ほどを土に埋めました。すぐに芽は出ませんでした。根気よく3年ほど続け、ようやく発芽。これを植え替えて、さらに丹精しました。

こうして会長は昭和33年、苗木40本を持参して列車で天理へ参り、その後も36年と37年に苗木を献納したのです。



苗木は天理の各所に植えられ、残りは畑で育てられました。いま私たちの目を楽しませてくれるシダレザクラは、畑で丹精したものを移し替えたもの。本来は大きく成長しない品種ですが、丸太と竹で組んだ支柱で枝を支えることで大きく育ちました。

このように天理教教会本部周辺を彩る見事な桜は、どれも全国の信者から献納された苗木を、手間暇をかけて丹精したもののです。

天理を思う「真心の種」の数々が花開き、いまもこの地を訪れる人々を楽しませています。



おやさと花だより 春

桜を中心に神苑周辺を彩る花々の見ごろやエピソードなどを紹介しています。

定価 495円 [本体450円]
B5判中綴じ / 32ページ / オールカラー



おやさと紅葉だより 秋

イチョウ並木など色とりどりの紅葉を中心に、神苑周辺を彩る秋の親里の見どころを紹介しています。

定価 495円 [本体450円]
B5判中綴じ / 32ページ / オールカラー

天理カレー

定価 378円 [税込]

夏の恒例行事「こどもおちばがえり」の昼食のカレーのレシピを再現したレトルト食品。あまくちと辛口があります。お土産としておすすめです。



おやさと書店

天理教教会本部近くにある天理教書籍を扱う書店（MAP面を参照）。上記商品をお買い求めいただけます。

休憩スペースも充実！ぜひ、ご利用ください。

窓口時間＝9:00～17:00 ※天理教教会本部の祭典日は時間帯が異なります。

【問い合わせ】

奈良県天理市三島 432-1
おやさと書店
TEL 0743-63-2684

▶ Instagram

インスタグラムで随時、発信中。また「#天理さくらウォーク」で、桜の写真も募集しています。



▶ Landing page

ランディングページは右記QRコードからアクセスできます。



周辺の観光情報については

 天理本通り商店街

天理市観光協会

で検索！